

水俣市で漁民デモ

排水即時中止を叫び

新日窒水俣工場に対し「水質汚た

くの完全立法化と汚染海域の調査など八項目を要求する羣北、八代、天草地方の漁民総けつ起大会は十七日水俣市浜の公会堂で開かれた。

この朝、各地の漁民は船と汽車で水俣に押しかけたが、海からの一団は午前九時ごろ約六十隻の船団を組んで同市百間港に上陸、水俣市鮮魚仲買商組合員約二十人の激励で迎えを受けて水俣駅に着いた。

陸路組と合流した。

総勢二千三百人となった漁民たちは同十時百間を出発、水俣駅前を経て桜井町、旭町を通り同市浜の公会堂まで「排水を即時中止せよ」「会社は早急に責任をとれ」「漁民を早く救済せよ」などのプラカードを押し立て鉢巻姿でワッショ、ワッショとデモ行進、同公会堂で熊本県漁民総決起大会を開き、氣勢をあけて交渉員代表十余人を同工

場に送り諸項目を工場側に強く申し入れた。